GMOペパボ

証券コード：3633

ペパボ通信

2020年12月期 中間報告書
(2020.1.1～2020.6.30)

渋谷の社窓から

現在、世界的なパンデミックとなった新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦による保護主義の流れ、フェイクニュースや未だ絶えない差別など多くの悲しいニュースが日々報道されています。ひとつひとつの事象は点であっても、これらは21世紀の初頭におきた世界を分断させる動きとして歴史の教科書に記されることでしょう。しかしながら、先人たちが暗い過去を乗り越えた結果、私たちが自由や幸福を享受できているように、今よりもこの先の未来はもっとよくなっていると私は信じています。

GMOペパボでは、2020年6月1日よりリモートワークを基本とする働き方に移行しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために年初から続けていました在宅勤務体制でしたが、それ以前から価値観の変化と技術革新によって働き方が多様化することを見越して業務のクラウド化や人事制度の構築を進めていたこと、現在起きている変化は不可逆的であり変化をいち早く受け入れる必要があると感じたことから、リモートでの業務を前提とした組織運営に移行しました。

また、リモートが前提となり求人における条件から居住地を撤廃したことで、多くの仲間たちに出会える可能性が広がりました。実際に、ご家庭の事情等でGMOペパボを離れなければならなかった仲間たちが再びGMOペパボに戻ってきてくれています。

このように働き方の変化が新しい「当たり前」となり、組織運営だけでなく、それにともなって新たな事業や経済活動が生まれていくのではないでしょうか。

政府による緊急事態宣言以降、店舗でご商売をされている事業者様やイベントやライブを予定されていた様々なジャンルのクリエイターさん、観光業の方々がこの状況を打破しようとオンラインでの活動に取り組まれておられました。「カラーミーショップ」や「SUZURI」をはじめとするGMOペパボの各サービスにおいても、お困りの方々に対して様々なサポートを行ってまいりました。

皆様のビジネスや創作活動にとって、これらの取り組みが今だけでなく将来においてもポジティブなものになるよう、支援を続けてまいりたいと考えております。

明るい兆しが見えない状況ではありますが、テクノロジーの力によって世の中の困難や分断を乗り越え、今よりも明るい未来がやってくることを信じて事業に取り組んでまいります。

GMOペパボ株式会社　代表取締役社長
佐藤　健太郎

TOPICS　全社でリモートワークを基本とする勤務体制へ移行

2020年6月1日より、当社はリモートワークを基本とした勤務体制へと移行いたしました。これは、GMOインターネットグループが進めるwithコロナ時代における経営スタイル「新しいビジネス様式 byGMO」※のもと、グループ各社が導入を順次進めているテレワーク制度に則り、独自に実施するものです。

当社のパートナーは、今後、生産性や効率を重視しながら、自身のライフスタイルに合わせた自律的な働き方として、在宅などでの勤務が可能なリモートワークを基本とし、業務内容など必要に応じて出社する勤務形態となります。

今後も当社は、世の中の状況の変化に柔軟に対応するとともに、パートナーの多様な働き方を実現するため、制度の充実や仕組みの構築を行ってまいります。

※GMOインターネットグループが策定した、新型コロナウイルスの感染防止と持続的な経済活動・企業活動の両立を目指す、新しい経営スタイル。

株主の皆様へ

2020年12月期第2四半期の業績と各セグメントの取り組みについて

当社は「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションのもと、主に個人の表現活動を支援するための様々なウェブサービスおよびスマートフォンアプリを提供しています。

当第2四半期連結累計期間における各セグメントの取り組みについて、レンタルサーバーサービス「ロリポップ！」およびドメイン取得代行サービス「ムームードメイン」等が属するホスティング事業の売上高および営業利益は横ばいで推移しました。

「ロリポップ！」では、新型コロナウイルス感染症の影響で在宅時間が増え、趣味や副業のサイトを作成する方が増えたことや、初期費用の無料キャンペーンなどの施策により、契約件数が前年同期比で増加しました。さらに、上位プランやオプション機能への誘導強化の結果、顧客単価も順調に上昇しています。

「ムームードメイン」では、過去に実施した新ドメインの割引キャンペーンで取得されたドメインの更新率が低かったことにより、登録ドメイン数は前年同期末比で微減となりました。しかし、継続的なクロスセルの施策により利益率は改善しています。

以上の結果、ホスティング事業のセグメント売上高は2,306,576千円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は711,099千円（同1.9%増）となりました。

ネットショップ作成サービス「カラーミーショップ」およびオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」等が属するEC支援事業は、2020年4月に発令された緊急事態宣言の外出自粛要請にともないネットショップ開設の需要や巣ごもり需要が高まったことで流通額が増加し、大幅な増収増益となりました。

「カラーミーショップ」は、特に4月の外出自粛要請以降、契約件数が10四半期ぶりの増加に転じました。同年5月よりYouTube広告を実施し、さらなる新規契約の獲得を図っています。また、流通金額の増加に応じて決済代行会社から受領する紹介手数料収益も増えたことが売上高の増加につながりました。加えて、継続的なアップセルおよびクロスセル施策により、顧客単価も前年同期比23.6%増と大きく伸長しました。

「SUZURI」では、継続的な新アイテムの追加やSNSで影響力のあるクリエイターの誘致を行いました。また、2020年6月に実施したTシャツセールが奏功し、月間流通金額が過去最高となる4億円を突破しました。そのほか、新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの中止・延期等で活動が制限されたクリエイターや団体のサポート制度も開始しました。そのことが結果として新規登録クリエイター数にもつながっています。

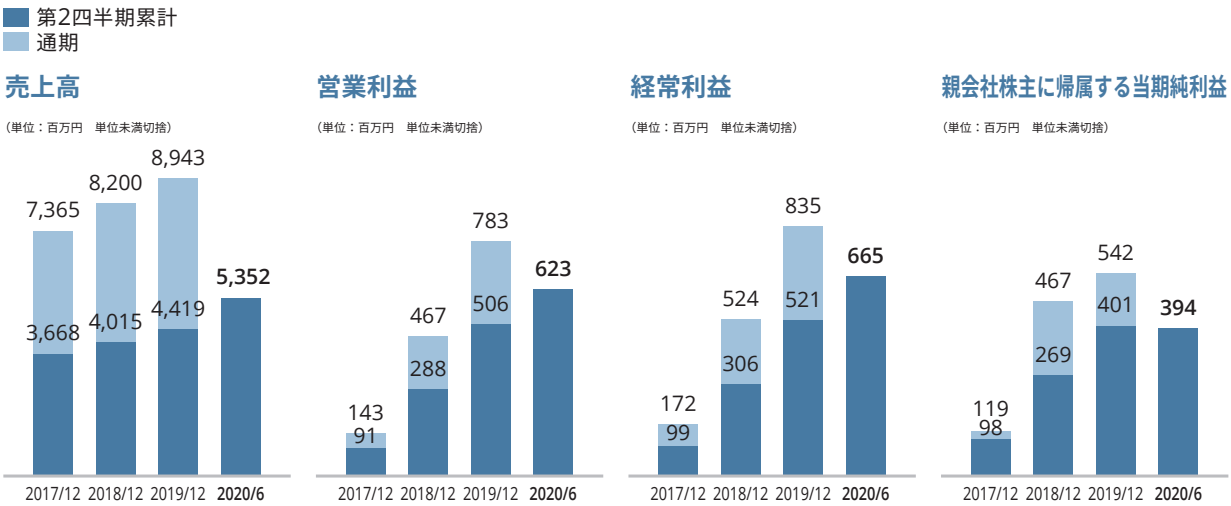
以上の結果、EC支援事業のセグメント売上高は1,831,028千円（前年同期比54.8%増）、セグメント利益は609,743千円（同34.8%増）となりました。

国内最大のハンドメイドマーケットサービス「minne」が属するハンドメイド事業では、他のEC関連サービスと同様に巣ごもり需要によって流通額が増加し、売上高は前年同期比で20%以上の増収と大きく伸長しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2020年3月に開催予定であった大規模オフラインイベント「minneのハンドメイドマーケット2020」を中止しましたが、オンラインイベントやキャンペーンなどの販促活動を行ったことにともない、2020年4～6月（3カ月間）の流通金額は41億円と過去最高を更新しました。

以上の結果、ハンドメイド事業のセグメント売上高は1,015,919千円（前年同期比21.4%増）、セグメント利益は225,950千円（同271.3%増）となりました。

金融支援事業には、連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社が運営するフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」が属しています。「FREENANCE」は、2018年10月から提供している新サービスのため、昨年から引き続き認知拡大のためのプロモーション施策や体制強化のための人材採用を積極的に行いました。そのため第1四半期累計期間までは順調に利用者数や請求書買取額が増加したものの、コロナ禍におけるフリーランスの方々の経済環境の悪化によりサービス利用者数が減少し、請求書買取額の伸びにも鈍化がみられました。

以上の結果、金融支援事業のセグメント売上高は62,277千円



※2017年12月期および2018年12月期は非連結、2019年12月期以降は連結の数字を掲載しております。
※2017年12月期および2018年12月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、当期純利益を示しております。

（前年同期比1,002.9%増）、セグメント損失は170,233千円（前年同期間におけるセグメント損失は44,573千円）となりました。

その他の事業は、当社が運営するブログサービス「JUGEM」、連結子会社であるGMOクリエイターズネットワークが運営するWebコンテンツ制作事業が属しています。その他事業のセグメント売上高は136,691千円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は22,636千円（同24.7%減）です。

こうした取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高5,352,493千円（前年同期比21.1%増）、営業利益623,542千円（同23.2%増）、経常利益665,828千円（同27.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益394,416千円（同1.6%減）となりました。

EC関連サービスの今後の施策について

新型コロナウイルス感染症の影響により、人々の消費行動が変化したことで、現在EC関連サービスに対する需要は増加しています。当社のサービスでは「カラーミーショップ」、「minne」、「SUZURI」がEC関連サービスにあたり、前述のとおりネットショップ開設のニーズや巣ごもり需要の高まりにより流通額が増加し、業績全体へ貢献しました。

こうしたEC関連サービスの好調により、2020年12月期通期の業績予想に対する進捗率は、売上高が55.8%、営業利益が75.2%と順調に進んでいます。しかし、新型コロナウイルス感染症の状況は依然不確実性が高く、当第2四半期連結累計期間の伸長に関してはその影響も大きく再現性のない成長ととらえています。そのため、第3四半期以降は、EC関連サービスの好調を一時的なものにしないためにも、来期以降を見据えた投資としてプロモーションなどの施策を実施し、さらなる拡大を目指します。

具体的には、「カラーミーショップ」では、認知拡大を目的としたプロモーションのテストマーケティングを実施します。また、アプリストアでの卸売対応アプリの提供も予定しており、BtoBの強化を図ります。「minne」では、年末商戦に向けてのプロモーションを計画しており、ギフト需要への訴求を図るとともに継続的な新規獲得のためのプロモーションも検討してまいります。「SUZURI」では、SNSによるプロモーションの強化で認知向上を図り、加えて、積極的な採用により体制強化に取り組んでまいります。

そのため、2020年12月期通期の業績予想は、売上高9,600百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益829百万円（同5.8%増）、経常利益837百万円（同0.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益542百万円（同0.0%増）と期初予想から変更ございません。

株主還元について

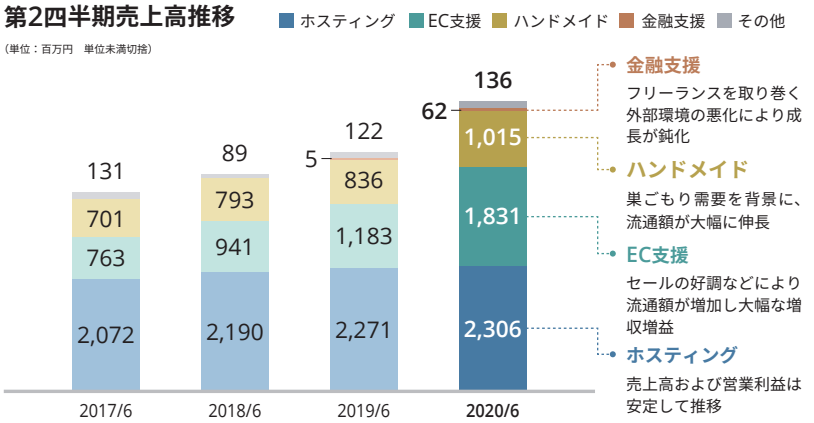
環境変化の激しいインターネット業界においては、企業体質の強化および積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題と認識しております。当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、連結配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めます。上記の方針に基づき、2020年12月期の期末配当金につきましては、年間1株当たり52.50円を予定しております。

最後に、当社ではコロナ禍において在宅勤務を行っておりましたが、今後もリモートワーク体制を継続し基本の働き方とすることにいたしました。これにより、居住地を問わない多様性のある採用による採用力強化や従業員のQOL（生活の質）向上につなげるとともに、災害等に対するBCP（事業継続計画）の確立を図ってまいります。

これからも株主の皆様のご期待にお応えできますよう、引き続き全力を尽くし社業の発展に努めてまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

セグメントの概況

2020年12月期第2四半期より、セグメント区分の変更を行い、「金融支援」セグメントを新設いたしました。
これまで「その他」事業に含まれていたフリーランス向けのファクタリングサービス「FREENANCE」の業績に対する重要性が高まったため、会計基準に照らして独立したセグメントといたしました。

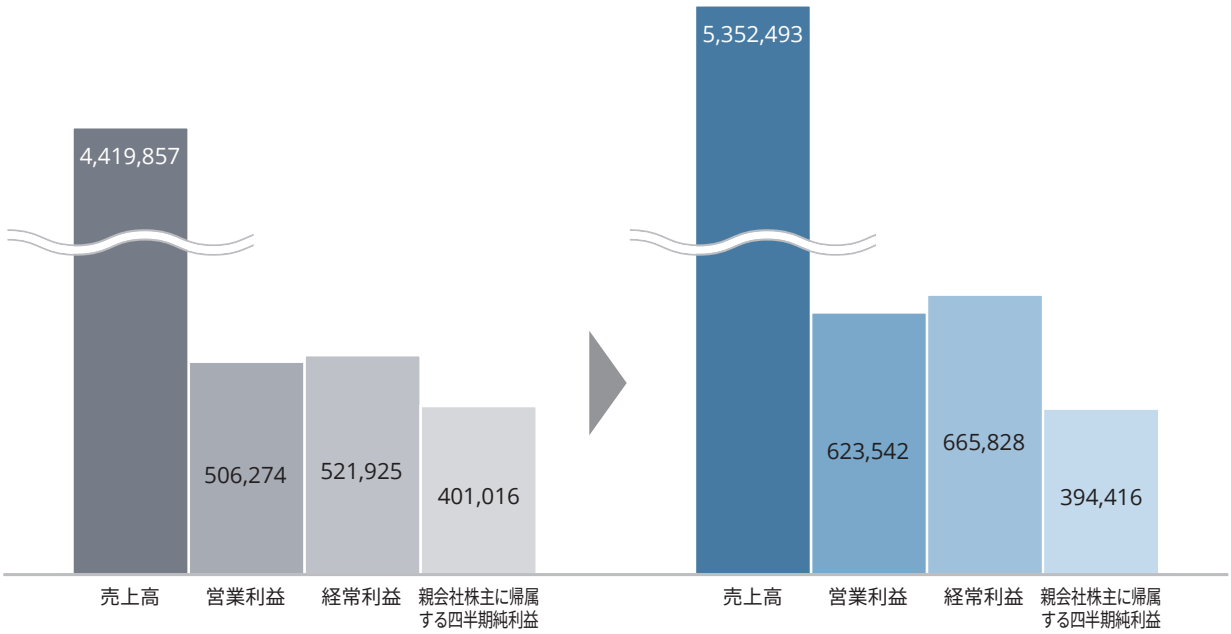


※2017年12月期および2018年12月期は非連結、2019年12月期以降は連結の数字を掲載しております。

連結財務諸表（要約）

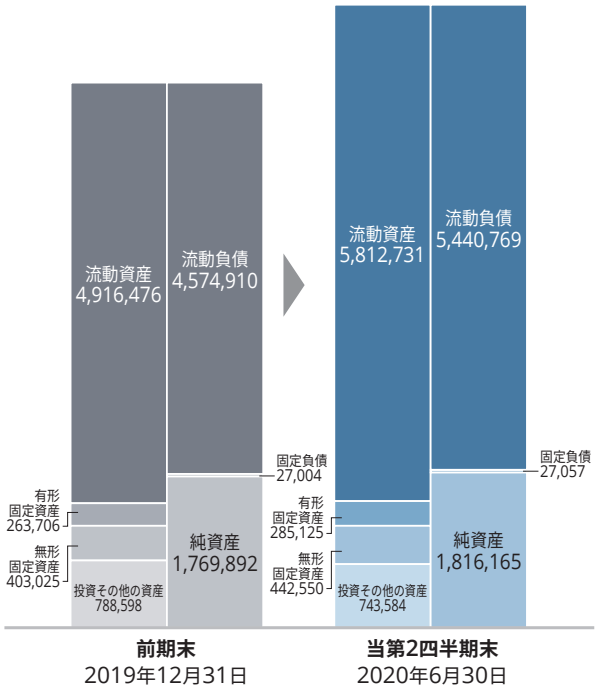
損益計算書

（単位：千円）



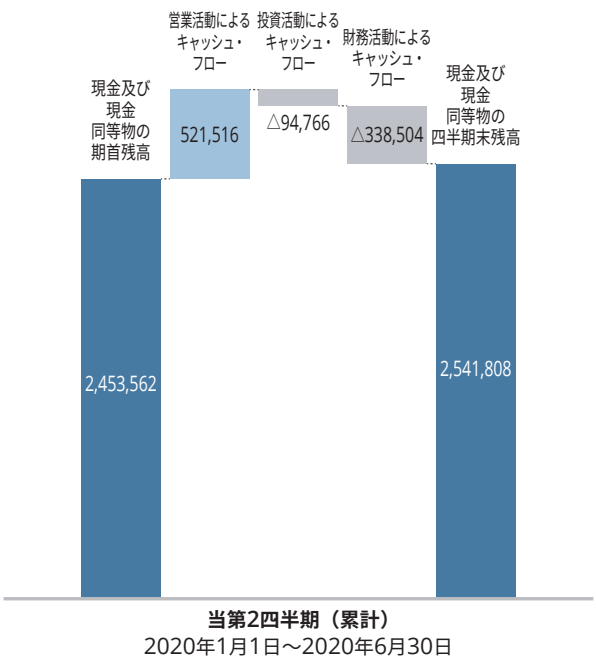
貸借対照表

（単位：千円）



キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）



特集　担当者の声　ーカラーミーショップー

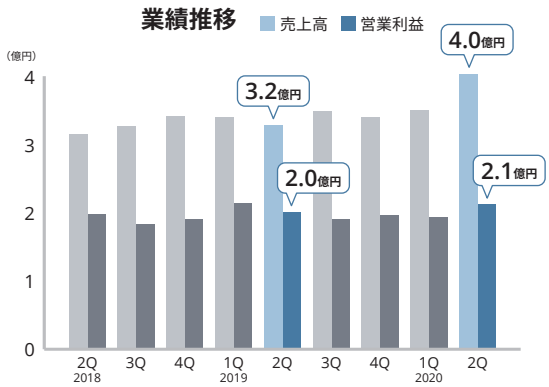
「カラーミーショップ」は、昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の影響による消費者・事業者のネットショップ需要の高まりで、2020年4月～6月の流通額が3カ月連続で前年同月比1.7倍超となるなど好調です。

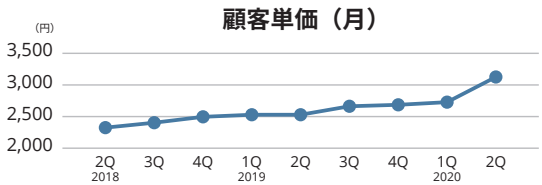
2020年6月18日（木）にはオンラインイベント『ポストコロナに向けて今こそ取り組むべきデジタル化～実例から学ぶネットショップ活用のヒント～』を開催しました。

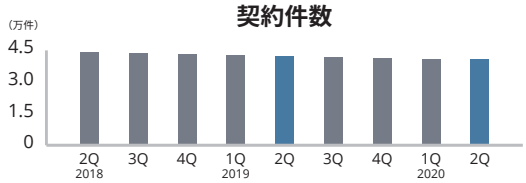
代表取締役社長の佐藤とEC支援事業の担当者が登壇し、ポストコロナに向け取り組むべきデジタル化や今後の「カラーミーショップ」の取り組みについて発表したほか、「カラーミーショップ」でネットショップを運営するショップ担当者による、コロナ禍における取り組みの紹介なども行い、延べ2,507人の方にご視聴いただきました※。

また、地方での認知拡大を目的としたプロモーションのテストマーケティングの一環として、鹿児島県限定でCMを放映しました（現在は放映終了しています）。

※アーカイブはGMOペパボのYouTubeチャンネル（https://www.youtube.com/GMOPepabo/）にてご覧いただけます。







決済方法を拡充しました

2020年2月にLINE Pay株式会社が提供するモバイル送金・決済サービス「LINE Pay」のオンライン加盟店向けサービス「LINE Checkout」を実装、2020年9月にネットショップに導入できる新たな決済方法としてPayPay株式会社が提供するキャッシュレス決済サービス「PayPay」を追加するなど、ネットショップ運営者の課題解決やネットショップの成長を支援する取り組みを強化しています。

『カラーミーショップ大賞』を今年も開催します

個性あふれる全国のネットショップが集結する『カラーミーショップ大賞2020』を、2020年10月20日（火）に開催します。

ノミネートされた店舗394店から一般投票と最終審査を経て選ばれた各賞の受賞店舗を、今回初のオンライン開催となる授賞式にて発表します。

授賞式はYouTube Liveでも配信しますので、ぜひご覧ください。

特設サイト https://award.shop-pro.jp/2020

担当者の声

EC事業部 マネージャー
合田 衆一郎

「カラーミーショップ」は、2005年のサービス誕生以来、たくさんの事業者様とともに歩んでまいりました。

コロナ禍による巣ごもり需要の影響による消費者・事業者のネットショップ需要の高まりで、直近では2020年6月の新規契約数が前年同期比175.9%、流通額が同155.1%と大きく成長しています。

また、今回の需要増で改めて「カラーミーショップ」が事業者様のご商売のインフラを担っていることを再確認いたしました。

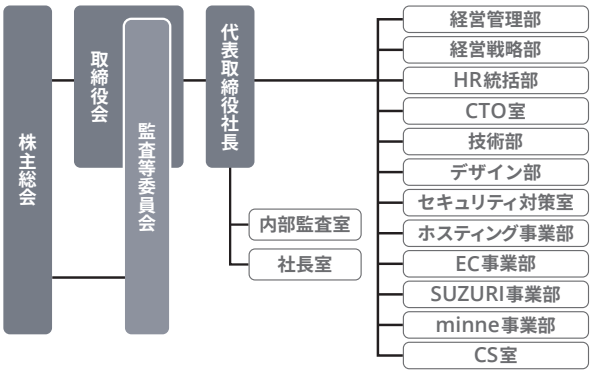
新規開設数が大きく伸びたことについて、事業としてはもちろん喜ばしいことではありますが、まだまだネットショップが必要な事業者様へサービスを届けられていないということでもあると感じ、より多くの事業者様に「カラーミーショップ」をお使いいただけるように、プロモーションを強化し、ネットショップを持つことの重要性を啓蒙していく所存です。

すでにネットショップを運営されている方にも、これから始めたいと思われている方にも、寄り添えるサービスでありつづけるために既存のシステムの改善はもちろん、卸売販売への対応など支援する領域を広げていくことにも力を入れていきます。

会社概要（2020年6月末現在）

社　　名	GMOペパボ株式会社
本　　社	〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー
設 立 日	2003年1月10日
資 本 金	1億5,967万円
従業員数	418名（連結）
事業内容	ホスティング事業 EC支援事業 ハンドメイド事業 金融支援事業 その他

組 織 図（2020年7月1日現在）



役　　員（2020年6月30日現在）

代表取締役社長	佐　藤　健太郎
取締役会長	熊　谷　正　寿
取締役副社長	星　　隼　人
常務取締役 CFO	五十島　啓　人
取締役 CTO	栗　林　健太郎
取締役 CIO	野　上　真　穂
取締役	安　田　昌　史
取締役（社外・独立役員）	乗　口　雅　充
監査等委員である取締役	藁　科　明日香
監査等委員である取締役(社外・独立役員)	浜　谷　正　俊
監査等委員である取締役(社外・独立役員)	宍　戸　一　樹

IRサイトのご案内

ペパボ IR　検索

https://pepabo.com/ir/

GMOペパボ IRメールマガジン

https://pepabo.com/ir/mailmagazine/

IR 最新ニュースをお届けします

株式の状況（2020年6月末現在）

発行可能株式総数	6,000,000株
発行済株式総数	5,434,600株
株主数	3,360名

大株主	持 株 数	持株比率
GMOインターネット株式会社	3,320,000株	63.68%
GMOアドパートナーズ株式会社	108,000株	2.07%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	101,600株	1.94%
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	70,700株	1.35%
西村　裕二	62,800株	1.20%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	58,000株	1.11%
株式会社SBI証券	54,608株	1.04%
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	47,200株	0.90%
佐藤　健太郎	41,800株	0.80%
佐々木　嶺一	34,800株	0.66%

（注）当社は自己株式（221,206株）を保有していますが、上記大株主から除外しております。

株式についてのご案内（株主メモ）

事　業　年　度	1月1日から12月31日まで
剰余金配当の基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同　連　絡　先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL https://pepabo.com/ir/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします）

（ご注意）

1．株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2．未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

有効期間 2020年10月1日(木)～2021年3月31日(水)

当社では、2020年6月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式を1単元（100株）以上保有している株主様を対象に、株主優待を実施しております。なお、本優待の換金、第三者への譲渡はできません。

優待1 ポイント／クーポン プレゼント

対象となる株主様1名につき、以下に記載した優待品Aから Cのいずれかをお選びいただくことができます。

1単元保有の株主様	1,500 ポイント／クーポン（1,500円相当）	2単元以上保有の株主様	3,000 ポイント／クーポン（3,000円相当）

当社のサービスをご利用されたい方

A「おさいぽ！ポイント」

サービス利用料のお支払いの際に、1ポイント1円として代金に充当できるポイントです。
当社のサービスをご利用されたい方は、こちらのポイントがおすすめです。

「おさいぽ！ポイント」をご利用いただけるサービス

LOLIPOP! COLOR ME hetemil MuuMuu Domain 30 days Album Rookie JUGEM PLUS

ネットショッピング等を楽しみたい方

B「GMOポイント」

ショッピングモールサイト「GMOポイントモール」等、GMOインターネットグループが運営するGMOポイント導入サービスにてご利用いただけます。
ネットショッピング等のお支払いに充当いただけますので、是非ご活用ください。

「GMOポイント」をご利用いただけるサービス

GMOポイントモール
くまポン by GMO

こだわりの１点モノをお探しの方

C「minneクーポン」

ハンドメイドマーケット「minne（ミンネ）」での作品購入の際、代金に充当できるクーポンです。「minne」は、アクセサリーやステーショナリー、生活雑貨、食品など様々なジャンルのハンドメイド作品を手軽に展示・販売・購入できる国内最大のハンドメイドマーケットです。

ハンドメイドマーケット「minne」

優待2 GMOクリック証券手数料キャッシュバック

対象となる株主様が、GMOクリック証券で対象のお取引を行った場合の手数料相当額をキャッシュバックいたします。

1 買付手数料キャッシュバック

GMOクリック証券で対象期間中に生じたGMOペパボの株式の買付手数料をキャッシュバックいたします。

対象取引：現物買付取引、信用新規買取引、信用返済買取引
対象期間：2020年10月1日(木)～2021年3月31日(水)

2 売買手数料キャッシュバック

GMOクリック証券における対象取引の売買手数料について、対象期間中に生じた手数料相当額をキャッシュバックいたします。

対象取引：現物取引、信用取引、先物・オプション取引、投資信託（購入時の手数料のみ）、FXネオ取引、くりっく365取引
対象期間：2020年10月1日(木)～2021年3月31日(水)

1単元保有の株主様 上限1,500円　2単元以上保有の株主様 上限3,000円

詳しくはWebページをご覧ください。

ペパボ優待 検索 https://pepabo.com/ir/benefit/

2020年10月1日(木)0時から株主優待発行ページのシステムメンテナンスを予定しております。詳しくは、株主優待発行ページをご確認ください。

【お問い合わせ先】
GMOペパボ株式会社 株主優待事務局 TEL 03-5456-3021 MAIL ir@pepabo.com WEB https://pepabo.com
※10:00～17:00（土日・祝日及び休業日を除く）